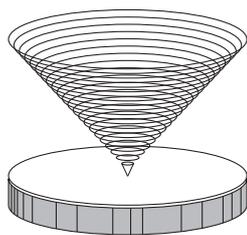


「現場の硬さ試験」講習会



講習会ご案内



—— 基礎とその活用 ——

主催 日本材料試験技術協会

後援 愛知工研協会, 大阪府鍛圧熱処理技術センター協会, 一般財団法人化学研究評価機構, ステンレス協会, 一般社団法人日本金属熱処理工業会, 一般社団法人日本試験機工業会, 一般社団法人日本伸銅協会, 公益社団法人日本鑄造工学会, 一般社団法人日本鉄鋼協会, 一般社団法人日本熱処理技術協会, 日本ばね学会, 一般社団法人表面技術協会

硬さ試験は、素材管理や品質管理の簡便な方法として使われていますが、ブリネル、ロックウェル、ビッカースおよびショアなどの「硬さ」は商取引の際には重要な項目として扱われています。さらに、設計・開発の場面では、硬さ試験を利用して様々な材料特性（例えば、金属の弾性特性、セラミックスの破壊靱性値など）を得ることに活用されています。とくに、ISO 14577に代表される計装化押込み試験においては、硬さの他に弾性、塑性、クリープなどの特性を測定して材料特性を幅広く評価するようになりました。この試験方法は、コーティング膜の評価方法であるナノインデンテーション試験にも適用され、国際的な場面での活用が広がっています。

講習会では、社会の安全を支える材料評価技術を現場的な視点で捉え活用するために硬さ試験の本質に的を絞って基礎から応用までの最新の現場技術を紹介致します。

1. 日時及び会場 [感染症対策のため、間隔を十分に空けて実施致します]

開催日 2022年10月20日(木)

会場 一般財団法人 機械振興協会 機械振興会館 B3F 研修-2

東京都港区芝公園3-5-8 電話 03 (3434) 8216~7

〈機械振興会館ホームページ〉

<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/index.html> または

2. 講義内容

司会 小賀技術士事務所 小賀正樹

時 間	題 目	講 師
9:20~9:50	材料特性としての硬さ	東京都市大学 理工学部 機械工学科 教授 白木尚人
9:50~10:40	工業量としての硬さ	(株)山本科学工具研究社 代表取締役 社長 山本卓
10:40~11:40	硬さ試験方法および試験機	(一財)機械振興協会 技術研究所 技術副主幹 藤塚将行
11:40~12:40	昼食・休憩	
12:40~13:30	硬さ試験機の使用方法和注意点	(株)ミットヨ 計量標準室 澤健司
13:30~14:20	計装化押込み試験(ナノインデンテーション試験)法と測定上の注意点	(株)島津製作所 試験機製造部 課長 前田豊一
14:20~14:30	休憩	
14:30~15:20	硬さ基準片の現状と動向	(株)山本科学工具研究社 取締役 副社長 山本正之
15:20~16:10	現場における硬さ試験	(株)井谷衡機製作所 執行役員 営業部次長 小島光司
16:10~16:40	質疑応答 <small>☆(事前に質問票をご送付いたしますので、ご記入の上メール又は当日ご持参下さい)</small>	進行 小賀技術士事務所 小賀正樹

3. 申込方法 日本材料試験技術協会HPよりお申込みください。 <http://www.mtraj.jp> または

① 定員 60名(主催・後援団体会員優先)

② 参加費 1名につき ¥28,000(税込、テキスト代を含む)

ただし、主催及び後援団体会員は1名につき ¥24,000(税込)

お申込み後、請求書が届かない場合には、下記電話番号まで必ずご連絡下さい。

③ 締切 2022年10月13日(木)

④ お問合せ 日本材料試験技術協会

講習会担当: 松橋 TEL:047-431-7451 E-mail:gyomu2@ystl.jp (株)山本科学工具研究社)



*感染症問題等により、開催方式等が変更になる、または中止となる場合もございます。時節柄、予めご了承の上、お申込み下さい。